

# 海外安全対策情報

【2018年7月～9月】

当地に居住する在留邦人の皆様及び旅行や出張等で当地を訪れる短期滞在者の皆様  
が、当地で安全にお過ごしいただくため、ご注意頂きたい事件・事故情報などについて、  
以下のとおり取りまとめましたので、皆様の安全対策の参考にしてください。

## 1. 治安概況

山東省の治安は比較的良好と言われていますが、各種犯罪は日常的に発生しており、  
時には凶悪犯罪と呼ばれる類の事件も発生しています。また、飲酒や交通マナーに伴う  
揉め事が多発傾向にあり、些細なことからケンカとなり傷害事件に発展するケースも報  
道されています。当地では、飲酒運転に対する取締りが強化されており、自分が飲酒後  
運転しないことはもちろん、飲酒者が運転する車両にも同乗しないように気をつけな  
ければなりません。さらに、ネット詐欺、ネズミ講詐欺など知能犯犯罪、麻薬などの違法  
薬物犯罪が後を絶たない状況にあります。

## 2. 防犯対策

当地では過去に、邦人がスリ、置き引きの窃盗被害に遭う事案や、夜間盛り場などで  
トラブルに巻き込まれる事案が発生しています。このような状況の中、次のような点に  
ご注意し、犯罪に巻き込まれないようにしてください。

- (1) 外出の際は、周囲の状況に注意し、異変を察知した場合はその場を立ち去る。
- (2) 必要以上に目立つ華美な服装や行為、発言等は避ける。
- (3) 深夜の外出や夜間薄暗く人通りの少ない場所での移動を避ける。
- (4) 見知らぬ相手からの安易な誘い・要求には応じない。
- (5) 安易な気持ちで違法薬物の受取・使用はしない。
- (6) 不特定多数の人が集まる場所では、手荷物や貴重品の管理には細心の注意を払う。

## 3. 事件・事故報道

### (1) 夫婦喧嘩から17年前の殺人犯を検挙（青島市、済南市）

青島市市北区検察院は17年前に発生した殺人容疑者を逮捕した。同容疑者は、本  
年5月6日、済南市において夫婦喧嘩を起こしたことで公安当局に通報され、派出所  
に同行後、指紋とDNAを採取され帰宅した。その後、同容疑者のDNAが17年前に青  
島市内で発生した売春婦殺害現場に遺留されたDNA型と一致したことから、同容疑者  
の逮捕に至った。

### (2) 宅配員を装った強盗（煙台市）

近日、煙台市において、宅配員を装った2人組が夜8時過ぎに独居老人宅を訪問、  
玄関を開けさせたところで家屋内に押し入り、同老人を縛り上げて脅し、寝室内の机  
の引き出しから2,100元を強奪して逃走した。

### (3) 脅迫グループ検挙（青島市）

近日、公安局は、2017年から五四広場周辺で露店出店を独占していたグループ4  
名を検挙した。同グループは、人を雇って同地区に露店を出店しようとした者に対し

## 海外安全対策情報

---

て罵り、取り囲み、脅迫などを加え排除し、露店出店を独占していた。また、同グループは、薬物販売や薬物使用場所提供などの疑いがあるため、さらに捜査が進められている。

### (4) 連続器物損壊 (青島市)

8月13日、青島市の中南世紀城付近の商店街の路上に駐車中であった数十台の車両が、ナンバープレートを損壊されたり、ワイパーを折り曲げられたりする連続器物損壊事件が発生した。公安局が付近の防犯カメラ映像などを捜査したところ、容疑者を割り出し検挙した。同容疑者は、山西省から青島に出稼ぎに来たものの、自分の境遇に不満があり、憂さを晴らすために次々と車両を損壊した模様である。

### (5) 窃盗 (済南市、青島市、胶州市、平度市、膠州市、莱西市)

#### ア 茅台酒盗難 (済南市)

7月5日、済南公安局は、民家の地下室に貯蔵していた茅台酒だけを盗んだ窃盗団を検挙した。同窃盗団は、民家の地下室に貯蔵されていた酒の中から高価な茅台酒だけを選んで盗み、時には開封して本物の茅台酒であるかを確認して盗んでいた。済南公安局によれば、民家の地下室には、監視カメラが設置されていないことが多く、防犯上の死角となっていると警告している。

#### イ 職場窃盗 (青島市)

8月3日、青島市内水産加工会社の社長が出勤したところ、貴重品を入れていた引き出しが壊されて中に入れていた現金1万7千元がなくなっているのを発見した。防犯カメラの映像を確認したところ、当日出勤してこなかった従業員が2日の夜と3日の明け方に会社に侵入し現金を盗んで逃走していたことが判明した。検挙された従業員によれば、ネットゲームにはまってお金をつぎ込んでおり、2日の午前引き出しの中に多額の現金があることを見つけ、犯行におよんだ。

#### ウ 海水浴場盗難 (青島市)

7月下旬以降、青島市の石老人海水浴場では、夜間から明け方にかけて観光客に対する盗難事件が連続発生している。8月6日午後11時ころ、観光客が携帯電話2台をテント脇の砂の中に埋め泳いで戻ったところ、砂が掘り返されて携帯電話がなくなっていた。公安局が夜間時間帯に付近を走行していた車両を捜査したところ、容疑者を割り出し検挙した。同容疑者によれば、今年7月から石老人海水浴場において数件の窃盗を繰り返していた。

#### エ 仮睡窃盗 (青島市)

8月8日午前2時ころ、酒に酔って路上で寝ていた男性が携帯電話や腕時計などを盗まれた。派出所が防犯カメラ映像を確認したところ、当該男性が寝ているところに1台の乗用車が停車し、同乗用車から降りてきた短パン姿の青年が腕時計やポケットの中の携帯電話を盗んで車に乗車し逃走することを発見し、容疑者を検挙した。

#### オ 部品盗難検挙 (胶州市)

8月10日、胶州市公安局は、路上に駐車していたトラックからバッテリーなどの部品を盗んでいた2人組を検挙した。今年6月から、胶州、即墨、蓬萊などでは駐車中の車両からガソリン、バッテリー、予備タイヤなどを盗まれる盗難被害が相次いでいた。同2人組は、元々農業用三輪車運搬業に従事しており、夜間、三輪車

## 海外安全対策情報

---

を運んだ帰り道に駐車してあった車両から部品を盗んで売り払っていた。

### カ 電動車盗難（平度市）

8月中旬、平度市公安局は、電動車を盗んだとして容疑者を検挙した。同容疑者は、13日に病院駐車場から電動車を盗んだ事件の他、別の2件の電動車窃盗も行っており、街中をぶらつき鍵のかかっていない電動車を物色して犯行を実行していた。また、平度市公安局は8月以降電動車盗難取締りに力を入れ、これまでに被疑者8名、検挙件数10件余りを検挙した。

### キ 刑期満了1週間後の再犯（青島市）

近日、窃盗罪で7ヶ月の懲役刑を満了し出所した男が、出所後1週間でまた窃盗を犯したことで検挙された。同男は、ある日の午前1時半ころ包丁と懐中電灯を所持して車を物色し、包丁で車の窓ガラスを破って、車内から携帯電話と現金を盗んだ。公安局の調べでは、同男は同様の事件を複数件犯していたことが判明した。

### ク 窃盗犯逃亡（青島市）

8月24日、即墨区において発生した電動車盗難の容疑者検挙のため、容疑者宅へ警察が赴いたところ、警察が来たことに気がついた容疑者は、自宅の屋根に登り瓦を投げて抵抗し、また、自宅から鉄の棒を持ち出して振り回しながら外に逃げようとした。警察は、外に出た容疑者を取り囲んだまま追いかけて、家のある村から出て500メートルのところで、容疑者を制圧して検挙した。

### ケ 建設用材窃盗（膠州市）

8月中旬、膠州湾大橋の建設現場に置いてあった鋼材など合計34万元相当の建設用材が盗まれていることが発覚した。膠州市公安局が捜査大隊を組織して調べたところ、現場付近の港から毎晩8時ころに漁船が出港し、深夜3時ころに貨物を満載して帰っていたことが判明、同漁船から陸揚げされた貨物は、トラックに移し換えられていずれかへ運び出されていた。8月29日に8名の容疑者が検挙され、同容疑者らによれば、8月上旬に浜辺に打ち上げられた鋼材を発見し拾って売りさばいたところ、その話を聞いた同村の者も打ち上げられた鋼材を探しまわり、そのうちに建設現場から鋼材を盗む様になったとのこと。

### コ 集団スリ検挙（青島市）

近日、市場においてスリ被害が多発していたことから、青島市公安局が専門チームを組織して取締りに当たった。8月31日、市街地から20km離れた市場において集団でスリを行っていた3名を現行犯検挙し、盗んだ現金700元強と複数の携帯電話を押収した。同3名は、全員窃盗の前科があり、刑務所内で知り合った。出獄後は、3名で市場を回って犯行を繰り返していた。

### サ 農繁期空き巣（萊西市）

萊西市公安局は、農繁期に入り農作業で留守にしていた農家宅を狙って空き巣を行った二人組を検挙した。今年6月に刑務所から出獄したばかりの同二人組は、農作業で忙しくなる9月に農家宅を狙って空き巣に入ることを共謀し、9月4日、萊西市の3軒の農家宅に侵入し、合計7000元の現金を盗んだ。

### シ マッサージ中の窃盗被害（萊西市）

9月中旬、萊西市のマッサージ店でマッサージをしてもらった客が会社に戻ったところ、車のトランクに入れていた現金10万元がなくなっているのに気が付いた。

萊西市公安局が調べたところ、トランクの鍵は壊されておらず、客がマッサージを受けている間に、同マッサージ店の責任者が客が机の上に置いた車の鍵を持ち出し、外にいた仲間がその鍵を使ってトランクの金を盗んでいたことが判明した。

### (6) 違法伐採（青島市）

近日、青島市西海岸琅琊村において6本の黒松が違法伐採されているのが発見された。公安局が調べたところ、1台の車両が現場付近を行き来していることが判明し、同車両から同村の者が容疑者として浮上し、追及の結果、同容疑者とその友人合計4名を検挙した。同4名は共謀して、黒松を売って払って金を手に入れるつもりであった。物価部門の計算によれば、6本の黒松の価値は、14,000元になるとのこと。

### (7) 違法カジノ開帳（青島市）

8月中旬、青島市公安局は、福州北路付近の某マンションの地下室で営業されていた違法カジノを摘発した。同違法カジノは、今年8月初めから主にポーカー賭博が行われ、営業開始以来3万元の利益をあげていた。本摘発では、カジノ経営者3名、賭博客6名を検挙。経営者らは刑事拘留が続けられ、賭博客らは15日の行政拘留及び罰金が科せられた。

### (8) 詐欺・横領（青島市、膠州市、平度市）

#### ア 印章偽造グループ検挙（青島市）

6月29日、黄島公安分局は、国家機関及び企業の公印を偽造し各証明書を偽造していたグループ6名を検挙し、国家機関や企業の印章800点、偽造印章製作機及びプリンターなどを押収した。このグループは、微信の朋友圈上で各証明書を作成するとの広告を出していた。

#### イ 公金横領（青島市）

青島市市南区検察院は、食品企業の財務担当をしていた容疑者を公金横領罪で逮捕した。同容疑者は体育彩票にのめり込んだため、2016年8月から2018年5月までの間、会社の出納及び会計の地位を利用し、会社の公金1500万元を自分の銀行口座に移して体育彩票購入に費やし、1300万元の損失を出していた。

#### ウ 偽ビール販売（膠州市）

近日、2015年から偽ビールを販売し数十万元を荒稼ぎしていたグループが検挙され起訴された。同グループは、某ビール製造会社従業員と結託し同会社のビールを空き瓶に詰めさせ、瓶に別のビール会社の蓋を取り付けて偽ビールを製造。小売店には、会社から従業員に支給された「内供」のビールだと偽り買い取らせ、販売させていた。

#### エ 詐欺被害金凍結返還（平度市）

近日、某会社の会計係が社長から「取引先に振り込みをしてくれ」とのQQメッセージを受け取ったことから、指示通りに振り込みを行った。しかし、後日社長に確認したところ、そのような指示をしていないことがわかり、詐欺事件と発覚した。通報を受けた平度市公安局が調べたところ、振り込まれた金は他所を経由した後2つの支払機関にあることを突き止め、その金を凍結した。この件は、青島地区において第三者である支払機関にある詐欺事件の被害金を凍結した初めてのケースとなり、被害金は被害会社に返された。

#### オ 偽 iPhone 販売詐欺（青島市）

## 海外安全対策情報

9月23日、青島市公安局は、市北区のバスターミナルで模型のiPhoneを本物として販売する詐欺を行っていた詐欺グループを検挙した。同グループは、駅やバスターミナルにおいて本物のiPhoneを盗品か拾ったものとして1600~2000元と安く売り、金を受け取った後、SIMカードを抜くためや初期化するためと申し向けてiPhoneを受け取り、隙を見て模型のiPhoneとすり替えすぐにその場から逃走していた。今回の検挙で、詐欺グループ14名が検挙され、詐欺に使用された本物のiPhoneXを10台強と模型のiPhoneXを40個強押収した。

### カ 違法メータータクシー（青島市）

9月24日、青島市交通運輸監督支隊は、青島駅周辺で客を降ろしたタクシーの運転席ドアに黒いリモコン様のものが取り付けられ、さらにメーターの裏側には白い箱が取り付けられているのを発見した。リモコンのスイッチを押すとタクシーが動いていなくてもメーターのキロ数が動き出したため、同タクシーを走らせたところ、実際には3キロの距離をメーターは30キロと表示した。

### (9) ウィルス被害（済南市）

済南市居住の男性の微信から、7月15日~17日の3日間で「微信紅包」や「微信転帳」の方法により合計4万元強がいずれかへ振り込まれていた。民警の解析によれば、同男性は半月前に違法サイトを閲覧しており、そこでウィルスに感染した可能性がある。200元~5000元が数回に分けて振り込まれており、微信は振り込みの記録を消去できるため、振り込みの都度記録を消去していたことから発覚が遅れた。現在、詳細を捜査中。

### (10) 高級腕時計密輸（煙台市）

9月11日煙台税関の発表によれば、高級腕時計を密輸していた容疑者2名を検挙した。同容疑者らは、香港のブローカーから仕入れた腕時計を複数の運び屋を使って国内に運び、その後購入者に発送する手口を使用しており、同容疑者らの自宅などからは、密輸したオメガなどの高級腕時計139点（販売価格445.8万元）を押収した。

### (11) 酔客ひき逃げ（済南市）

7月上旬、酒に酔った男がタクシー内で暴れたことから、タクシー運転手に高架橋上でタクシーから降ろされた。その後、同男は高架橋上で別の車両に轢かれたが、男を轢いた車両はそのまま現場から逃走した。付近の監視カメラ映像を解析した結果、容疑車両を発見しひき逃げ犯を検挙した。同ひき逃げ犯は、3年前に運転免許を取り消されており、事件当日は無免許の上に飲酒運転していたことから、現場から逃走したとのこと。

### (12) 事故（済南市、青州市、青島市、

#### ア バス暴走死亡事故（済南市）

7月10日、路上に駐車し運転手が下車した無人のバスが、駐車してから10分後に勝手に動き出し、電動二輪車と電動三輪車に衝突、それぞれに乗車していた2名が死亡し、2名が負傷した。バスが動き出した状況については、公安局が調査している。

#### イ 玉突き事故（青州市）

8月12日、青州市において、1台のトラックが信号待ちしていた車両の列に突っ込み、合計13台の車両が損害を受け、20名が負傷する玉突き事故が発生した。幸いにも死亡者は出なかった模様であるが、青州市交通警察によれば、トラックのブ

## 海外安全対策情報

レーキが故障し停止することが出来なかったことが原因で、車両の列に突入したとのこと。

### ウ 水難事故（済南市）

7月6日、12歳の女子中学生が済南市南部の積米峪ダムで遊んでいたところ、ダムの中に滑り落ちた。付近の住民が潜って探したところ、同中学生が滑り落ちてから20分後に発見し引き上げた。しかし、人工呼吸などの蘇生措置を行ったが、駆けつけた救急隊により死亡が確認された。

### エ 水難事故（青島市）

7月22日、音楽広場西側の海岸沿いの澳門路に設置された柵の外側を通行中の女性2名が、台風の影響で発生した高波にのまれ海に落下した。1名は自力で海岸に上がったが、もう1名が海に落下したままであったことから、付近にいた男性が海に飛び込み救助しようとしたものの、男性も高波にのまれてしまった。その後2名とも救助されたが、2名とも死亡が確認された。

### オ 水難死亡事故（青島市）

8月5日午後3時ころ、北京から青島に遊びに来ていた8歳の双子の少女が母親と一緒に西海岸地区の海岸で遊んでいたところ、母親が目を離した隙に二人とも姿が見えなくなった。母親が警察に通報して付近を捜索したが、翌日になって二人とも死亡状態で発見された。現場の海岸は、水深は浅いものの、正規の海水浴場ではなく、監視員も配置されていなかった。

### カ ビル転落巻き込み事故（青島市）

8月15日、老人男性がビルから転落し、ビルの下を歩いていた女性に当たる巻き込み事故が発生した。老人男性は、元々身体が不自由だった模様であり、ビルから転落した原因は不明であるが死亡が確認された。巻き込まれた女性は、病院に運ばれ一命は取り留めた。

## 4. 治安対策等報道

### (1) 露店取締（青島市）

7月24日、青島市城管執法部門によれば、青島市内の観光ハイシーズンにおける良好な環境を保ち「美麗青島行動」を推進するため、2ヶ月間のバーベキュー露店規制を実施する。同期間、各区市城管執法部門が毎週2回以上の夜間集中取締りを実施するとともに、毎日朝昼晩の3回巡回を行う。

### (2) 生産活動事故状況（青島市）

青島市安全生産監督管理局によれば、2018年1月から7月までの青島市内で発生した各種生産活動に伴う事故は発生件数49件、死亡者46名であった。内訳は、交通運輸事故が25件、死亡者20名。建築事故が3件、死亡者3名。その他製造業等で21件、死亡者23名であり、中でも高所からの転落事故は、10件、10名が死亡している。ただ、生産活動に伴う事故は全体的には減少傾向にあり、前年同期比で発生件数-14.3%、死亡者数-21.2%であった。

### (3) 海水浴場救助件数（青島市）

市城市管理局によれば、青島市内の各海水浴場が開放されてからの7月、8月の2

## 海外安全対策情報

---

ヶ月間で、合計 2917 万 8500 人の海水浴客が訪れた。また、同期間で救助された人は 1156 人、迷い人は 4312 人であった。

### (4) 歩行者妨害取締り (青島市)

9月3日、青島市公安交通警察部門が明らかにしたところによれば、7月4日、8月4日、8月8日の3日間、横断歩道における歩行者妨害を集中して取締ったところ、合計43件の違反を取り締まった。違反の具体例としては、①乗用車の運転手が携帯電話での通話に気をとられ、横断歩道を渡っていた歩行者に気が付くのが遅れ歩行者をはねたため、横断歩道通行中の歩行者がいるにもかかわらず停車しなかったことで違反検挙。②横断歩道通行中の歩行者が多数いるにもかかわらず、クラクションをならしながら加速して通過したことで違反検挙。

### (5) スリ被害状況 (青島市)

9月7日、青島市公安局嶗山公安分局は、バスを使ったスリ対策の防犯講習を実施して、市民の防犯意識向上を図った。同分局によれば、最近のスリ被害は、学生、老人及び女性に多く発生し、被害品は、電子決済の普及に伴い現金を持ち歩かないため、携帯電話やアクセサリが多くなっているとのこと。

### (6) 「掃黒除悪」活動状況 (山東省)

9月11日、「掃黒除悪」新聞発表会が開催され、山東省全体の公安機関による「掃黒除悪」活動の取締り状況が発表された。今年の「掃黒除悪」活動開始以来、山東省で「黒社会 (マフィア)」が関連する事件を46件、「悪勢力 (犯罪組織)」関連事件238件を処理、各種刑事事件6311件を検挙するとともに、1078名が自首した。また、中央督導組が山東省に入って以来、新たに黒社会関連事件5件、悪勢力関連事件19件、各種刑事事件1228件を検挙し、322名の逮捕を請求した。

### (7) 環境破壊件数 (山東省)

9月12日、山東省検察院の発表によれば、今年に入り山東省全体で環境破壊により政府機関に停止を求められた汚染物排出企業は241社、損害賠償金は2億4000万元に及び、環境資源破壊犯罪で逮捕許諾されたのは254件404名であり、起訴されたのは508件1111名であった。

### (8) 中秋節飲酒運転取締状況 (青島市)

今年の中秋節の連休中に、青島市公安局交通警察部門が検挙した飲酒運転件数は127件であり、内訳は酒気帯び運転(血中アルコール濃度20mg以上80mg未満/100ml)114件、酒酔い運転(同80mg/100ml)13件であった。また、その内無免許や事故を起こしたなど態様が悪質であった32件の運転手の名前を公表した。

(了)